

有珠山の初期体制の流れ

月日	3月27日	3月28日	3月29日	3月30日	3月31日
活動状況・活動評価	「火山性地震が増加」 「山麓で有感となる規模の大きい地震も多発」 火山観測情報…火山性地震増加 洞爺湖温泉で地震有感 臨時火山情報…地震さらに増加、火山活動への注意喚起 臨時火山情報（見解）…今後噴火が発生する可能性がある。	00..50 01..31 02..50	11..10 11..10	13..20 13..20	11..50 13..16 13..30 16..30
国の対応	官邸連絡会設置 国土庁防災局が情報対策室設置	12..00	10..15 11..00 11..30	18..55	16..00 15..00
地方公共団体の対応	道が有珠山火山活動災害対策連絡本部設置 道警へり入山者なし、噴煙異常なし確認 1市2町が災害対策本部設置 道が災害対策連絡本部設置	03..00 07..45 08..30 15..00	13..00 13..30 15..00 15..00 16..00	10..50 23..30	13..21
	道が災害対策本部設置 壮瞥町避難勧告（温泉地区） 伊達市避難勧告（有珠・長和地区） 虻田町避難勧告（温泉地区） 道は避難活動に係わる自衛隊災害派遣要請 道防災会議地震火山対策		18..30 16..30 16..00 15..20 15..00	有珠山現地地連絡調整会議設置（31日15時まで計6回開催） 国土庁総括政務次官を現地派遣	関係閣僚会議 平成12年有珠山噴火非常災害対策本部設置 伊達市に現地対策本部設置（日7対法改正後初） 第1回非常災害対策本部会議 政府調査団派遣（团长…国土庁長官）
	部会火山専門委員会開催 洞爺湖温泉街の全宿泊客が帰る。 1市2町は避難勧告を避難指示に切り替え			「北西山麓で断層・地割れを確認」 緊急火山情報…有珠山で地殻変動確認、引き続き警戒必要	「北西山麓で断層・地割れを確認」 緊急火山情報…有珠山が噴火した。 臨時火山情報（噴煙の高さは2700m） 臨時火山情報（見解）…別の場所で噴火する可能性もあり嚴重な警戒必要
	虻田町（月浦地区）避難区域拡大 対象住民全員の避難を確認			「北西山麓で断層・地割れを確認」 緊急火山情報…有珠山で地殻変動確認、引き続き警戒必要	「北西山麓で断層・地割れを確認」 緊急火山情報…有珠山が噴火した。 臨時火山情報（噴煙の高さは2700m） 臨時火山情報（見解）…別の場所で噴火する可能性もあり嚴重な警戒必要

出典：『三日で解決せよ』（有珠山噴火現地対策本部長奮闘記）増田敏男